



私たちの知らない わたしの素顔

女はどうにも止まらない。

Celle que vous croyez

DIAPHANA FILMS PRÉSENTE

JULIETTE BINOCHE

UN FILM DE SAFY NEBBOU

FRANÇOIS CIVIL NICOLE GARCIA

D'APRÈS LE ROMAN DE CAMILLE LAURENS

AVEC LA PARTICIPATION AMÉRICAINNE DE GUILLEAUME GOUDX CHARLES BERLING CLAUDE PERRON
 ET MARIE-ANGÈLE CASTA JULIES HOUPLAIN JULIUS GAUZZELIN SCÉNARIO ADAPTÉS ET RÉALISÉS PAR SAFY NEBBOU ET JULIE PEYR D'APRÈS LE ROMAN DE CAMILLE LAURENS COORDINÉ PAR
 MICHÈLE MONTAUDO ORIGINALIÉ BRAYIM MAALOUF RÉALISÉ GILLES POIRTEL AVEC COIFFURES ALEXANDRA CHARLES DÉCORÉTIONS ANTHONY ET STYLING DÉCORÉTIONS CYRIL GOMEZ MATHIEU
 CASTING CONSTANCE DEMONTOY SON PASCAL JASMES ALEXANDRE FLEURANT FABIEN DEVILLERS MONTAGE STÉPHANE PIREIRA
 1ère ASSISTANTE RÉALISATION LOUNA MORARD DIRECTEUR DE PRODUCTION FRÉDÉRIC SAUVAGNAC PRÉCOORDONNÉES ÉDITIVES ANNE MATHIEU COORDONNÉES PAR GENEVIÈVE LEMAL
 PRODUIT PAR MICHEL SAINT-JEAN RÉALISÉ PAR SAFY NEBBOU UNE PRODUCTION DIAPHANA FILMS EN COPRODUCTION AVEC FRANCE 3 CINÉMA SCOPE PICTURES
 AVEC LA PARTICIPATION DE CANAL+ CINÉ+ FRANCE 3 TÉLÉVISIONS EN ASSOCIATION AVEC LA BANQUE POSTALE IMAGE 12 MANON 8 CINÉCAP 2
 AVEC LE SOUTIEN DE LA RÉGION ÎLE DE FRANCE ET DE LA PROCÉDURE DU TAX SHELTER DU GOUVERNEMENT FÉDÉRAL DE BELGIQUE VIA SCOPE INVEST
 AVEC LE SOUTIEN DE LA SACEM ET DU CENTRE NATIONAL DU CINÉMA ET DE L'IMAGE ANIMÉE VENTURE INTERNATIONALLES PLAYTIME EDITH OLIASSAN FRANCE-FRANCE 3 CINÉMA SCOPE PICTURES

diaphana • 3cinéma france-tv CANAL+ CINÉ+ SCOPE! [4K] PLAYTIME # ÎlesFrance

監督：サフィ・ネブー 出演：ジュリエット・ビノシュ、ニコール・ガルシア、フランソワ・シビル、シャルル・ベルリン

2019年 / フランス / 101分 / シネスコ / カラー / 原題：Celle que vous croyez / 原作：Celle que vous croyez (Who you think I am / 2016年刊行 ガリマル出版社) /

字幕翻訳：原田りえ / 配給：クレストインターナショナル ©2018 DIAPHANA FILMS-FRANCE 3 CINÉMA-SCOPE PICTURES



69th Internationale
 Filmfestspiele
 Berlin
 Berlinale Special
 Gala

第69回 ベルリン国際映画祭
 スペシャルガラ出品

パリの高層マンションに暮らす美しき大学教授のクレール。
 ほんの出来心で足を踏み入れたSNSの世界は、二転三転のジェットコースターだった。
 フランスを代表する大女優ジュリエット・ビノシュの新境地。熱くて冷たいサイコロジカルサスペンス。

LE GÉNÉRAL POUR F.I.L.I.E.T.O

驚愕の「真実」が物語はまったたく

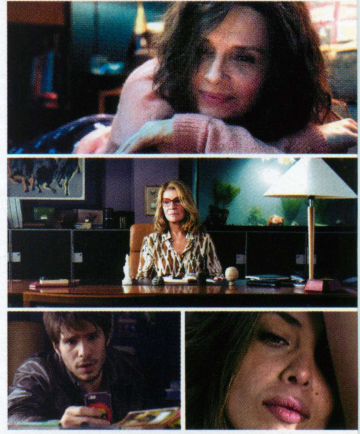
彼女はなぜ、別人に成りすましたのか。その先に何が待ち受けているのか――。



パリの高層マンションに暮らす50代の美しい大学教授クレール。ある日年下の恋人に簡単に捨てられてしまったことをきっかけに、SNSの世界に足を踏み入れる。Facebookで24歳のクララに成りすまし、彼の友人アレックスとつながったクレールだが、アレックスと「クララ」が恋に落ちてしまったことで事態は思わぬ方向に転がっていく。そして次第にクレールは自分の正体を明かしたい衝動に突き動かされていくが…。

別の「顔」になる時、

<24歳のクララ>と偽って知り合った若い男との疑似恋愛に溺れていく主人公クレール。理性を超えてはまり込んだその世界はジェットコースターのように二転三転しながら加速し、次第にクレールの心に潜む深層心理をあぶり出してゆく。彼女はなぜ<24歳のクララ>に成りすましたのか? 切なくも悲しい本当の理由とは? その驚愕の「真実」が明らかになり、パズルの最後のピースがハマるとき、物語はサスペンスから一転、ひとりの女性の心理ドラマへと顔を変えていく。原作は時計仕掛けのような複雑な構成と大人の女性の心理を描くことで高い評価を得るフランスの作家カミュー・ロランスの同名小説。監督サフィ・ネブーはフランスの名女優を得て、巧みな手さばきでヒッチコック作品を彷彿とさせるサスペンス映画を作り上げた。



観る者を試す衝撃のラスト。あなたはこれをどう見るだろうか?

50代のリアルな「私」と、24歳の「アバター」の間で自身を見失っていくクレールを演じるのは、フランスを代表する大女優ジュリエット・ピノシュ。「こんなピノシュは観たことがない」と評され、実力派女優の新境地と話題を呼んだ。クレールの秘密を解くカギを握るのが、冷静沈着な精神分析医ポーマン。アップダウンする彼女を静かに受け止めながら、ポーマン自身も実体のない恐怖と対峙していく。演じるのは映画監督であり、女優でもある大ベテランのニコール・ガルシア。クレールとポーマン、女2人の心理合戦も本作の大きな見どころだ。



2019年/フランス/101分/シネスコ/カラー/原題:Celle que vous croyez
 英語:Who you think I am/字幕翻訳:原田りえ
 配給:クレストインターナショナル
 ©2018 DIAPHANA FILMS-FRANCE 3 CINEMA-SCOPE PICTURES
 watashinosugao.com

2020年1/17(金)ロードショー!
 特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛発売中!
 劇場窓口でお買い求めの方に、フランス発100%ナチュラルコスメブランド「NOVEXPERT(ノベクスパール)」のサンプルセットをプレゼント。
 (数量限定) 提供:ビオパル株式会社

渋谷・東急本店ヨコ
Bunkamura ル・シネマ
 03(3477)9264 www.bunkamura.co.jp
 Bunkamuraを支えるオフィシャルサププライヤー
 OMRON 計測器 KIRIN 大塚製薬グループ HITACHI 日立グループ
 【4層目ル・シネマサースデー】【本編目MY Bunkamuraオンラインサースデー】【平日予約】1,200円